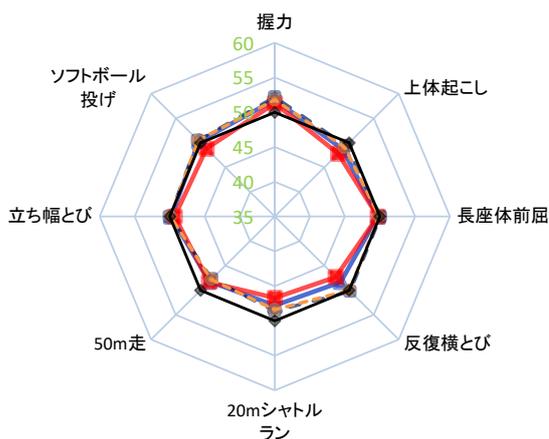


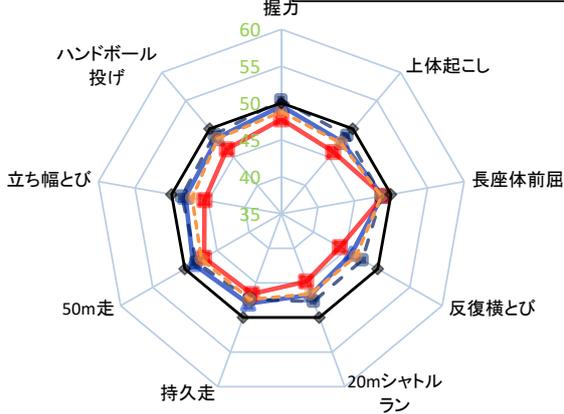
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】



【中学校】



【実技の状況(体力合計点)の経年変化】

○小5男子



○小5女子



○中2男子



○中2女子



【質問紙調査の経年変化】

「運動やスポーツをすることが好き」と回答する児童生徒の割合

○小5男子



○小5女子



○中2男子



○中2女子



・体力合計点については、令和3年度までと比べて小学校は下げ止まり、男女ともに改善の兆しが見られている一方で、中学校は男女とも低下傾向が続いている。

・実技の状況について全国平均と比較すると、小中男女ともにほとんどの種目で全国平均に届いていない状況である。

・「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」と回答した児童生徒の割合は、全国平均と同様の7割5分～9割程度の水準を維持している。

・小中男女ともに「運動が好き・やや好き」と考えている児童生徒ほど、進学後や中学校卒業後に自主的に運動したいと思う割合が高い傾向が見られる。

【札幌市の体力向上策】

<さっぽろっ子「健やかな体」の育成プランに基づく取組の推進>

○授業の充実

子どもが運動の楽しさに触れ、感染予防に配慮した学習を推進する。

◎授業以外の運動機会を創出する取組の充実

三間(仲間・時間・空間)の創出により、子どもの運動機会の充実を図る取組を推進する。

○大学との連携による調査研究

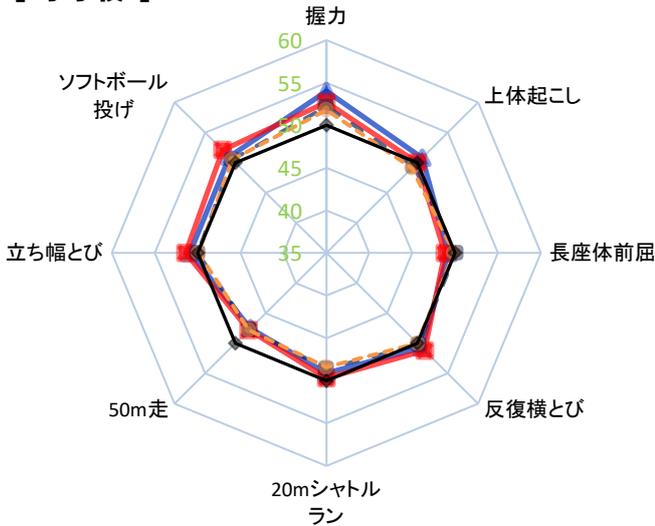
体力・運動能力の向上、運動習慣の形成、授業改善に係る大学との調査研究の深化を図る。

■ 江別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校17校・児童数952名、中学校8校・生徒数880名)

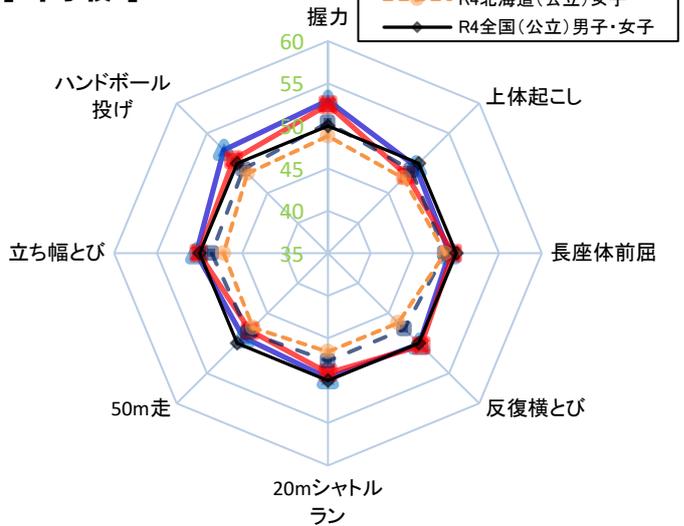
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

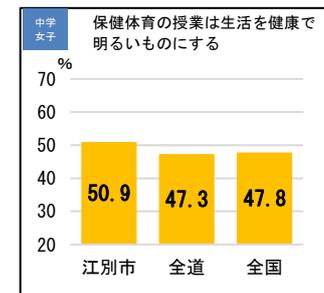
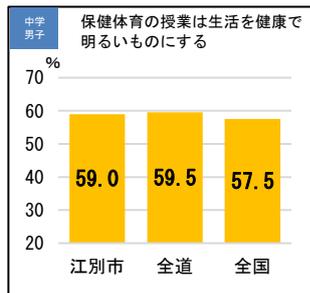
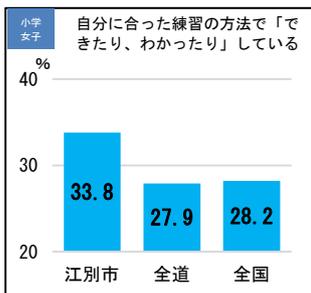
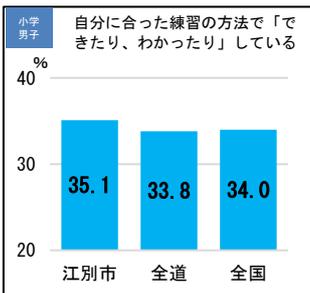
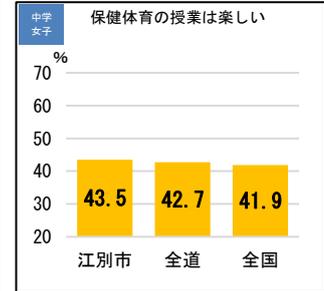
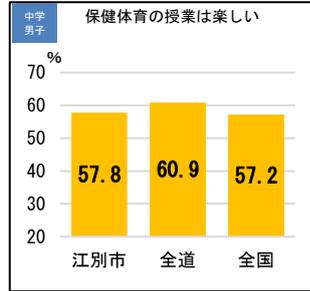
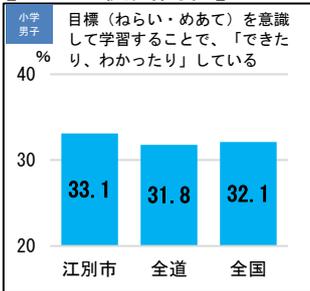
【小学校】



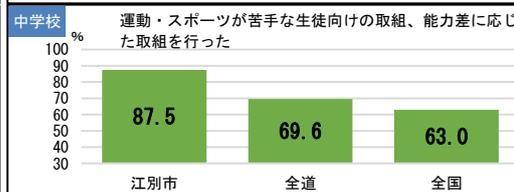
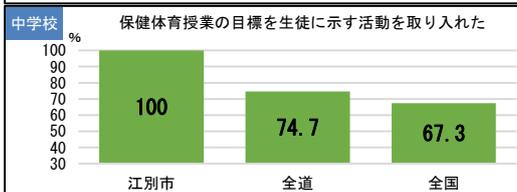
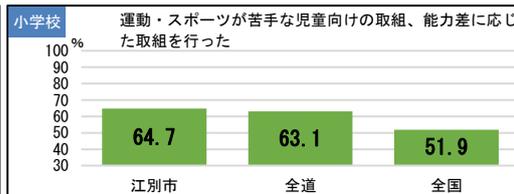
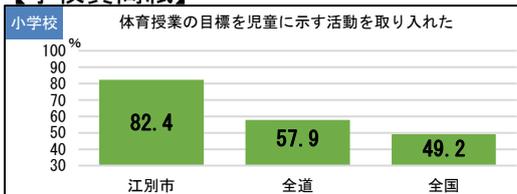
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、体育授業の目標を児童に示す活動を取り入れるとともに、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や能力差に応じた取組を行ったことにより、「自分に合った練習の方法でできたり、わかったりしている」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
各学校において、保健体育授業の目標を生徒に示す活動を取り入れるとともに、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組や能力差に応じた取組を行ったことにより、「保健体育の授業は楽しい」「保健体育の授業は生活を健康で明るいものにする」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【江別市の体力向上策】

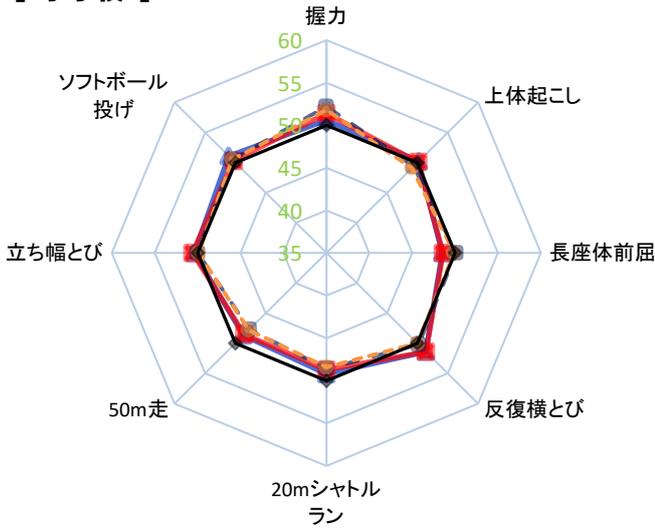
- ◎ 中学校区単位での乗り入れ授業など小中一貫教育に基づいた体力改善プランの実施
- ◎ 新体カテストの結果を踏まえたICTの活用などによる授業改善の推進
- ◎ 大学との連携による出前授業の実施と地域人材の活用

■ 千歳市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校18校・児童数886名、中学校9校・生徒数833名)

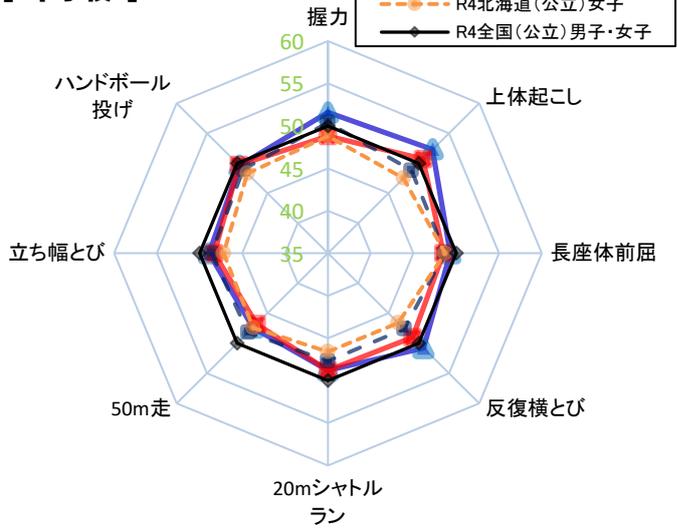
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

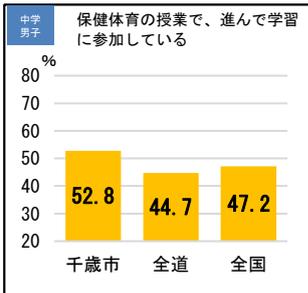
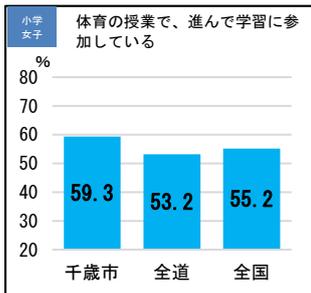
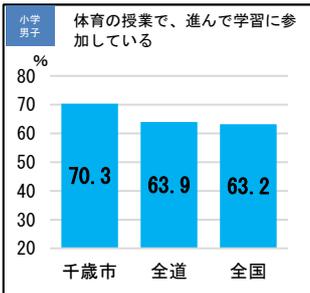
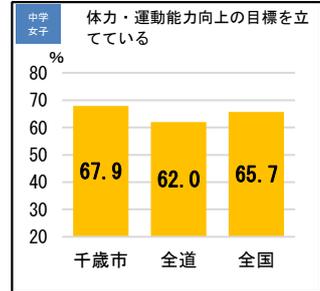
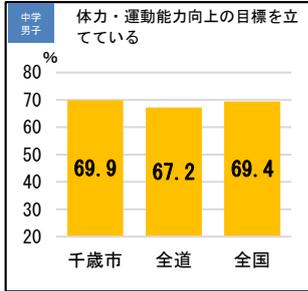
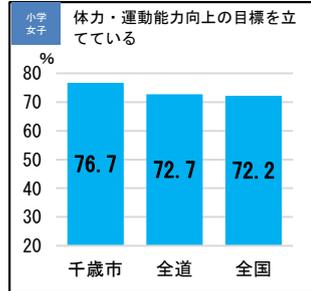
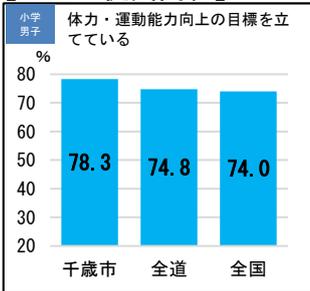
【小学校】



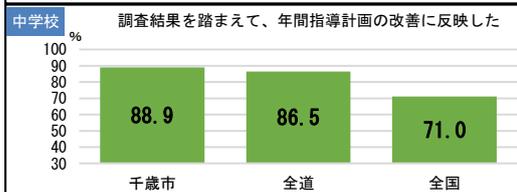
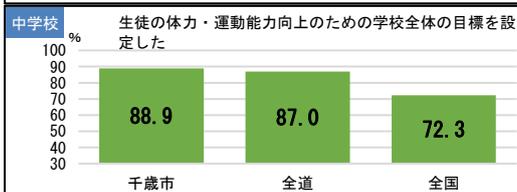
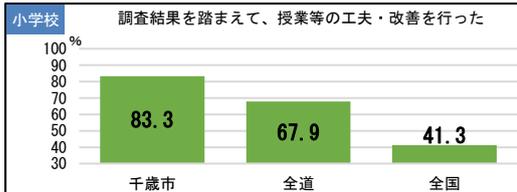
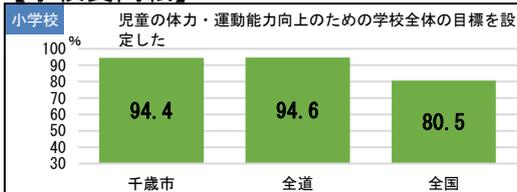
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定するとともに、調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、「体力・運動能力向上の目標を立てている」「体育の授業で、進んで学習に参加している」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、生徒の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定するとともに、調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映したことにより、「体力・運動能力向上の目標を立てている」「保健体育の授業で、進んで学習に参加している」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【千歳市の体力向上策】

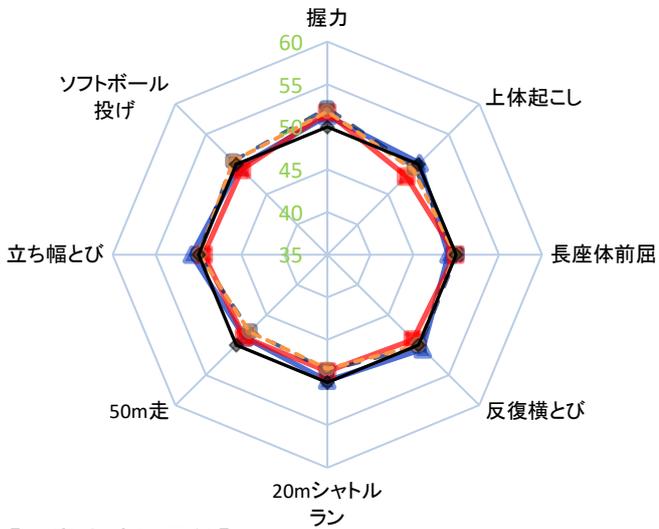
- ◎ 新体カテストの実施方法改善に向けた実践事業の委託及びリーフレットの作成・配付
- ◎ 新体カテストの結果などを踏まえた効果的な体育活動の普及・啓発

■ 恵庭市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数586名、中学校5校・生徒数549名)

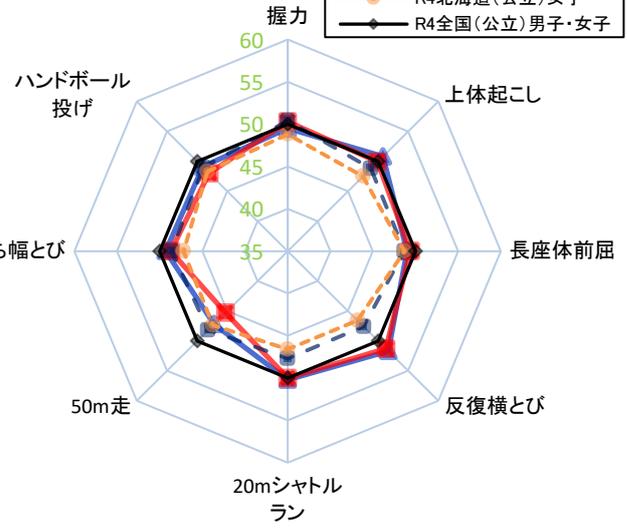
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

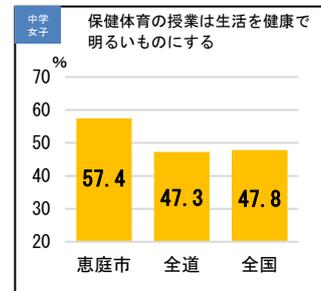
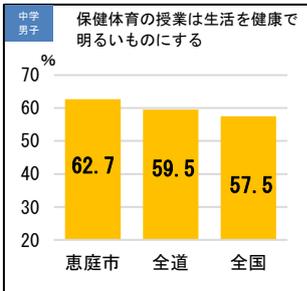
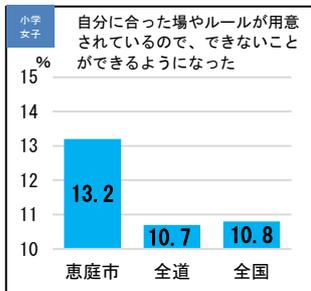
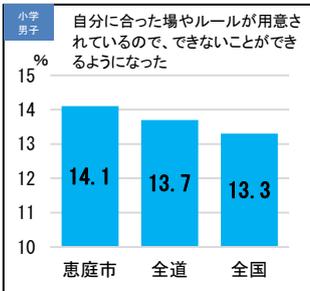
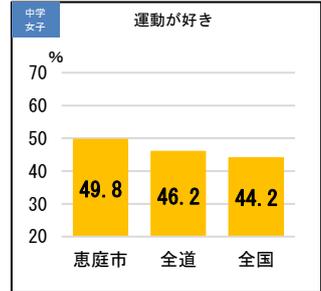
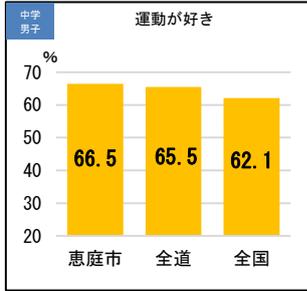
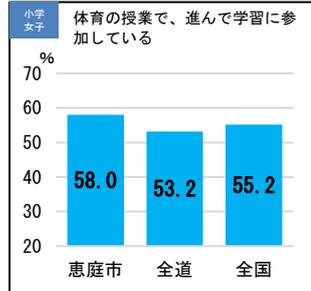
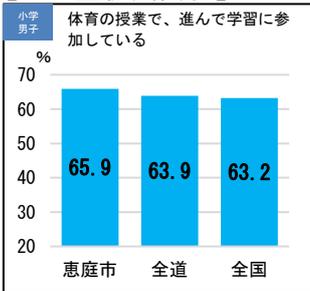
【小学校】



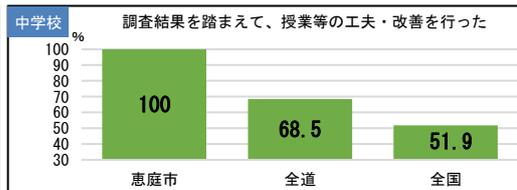
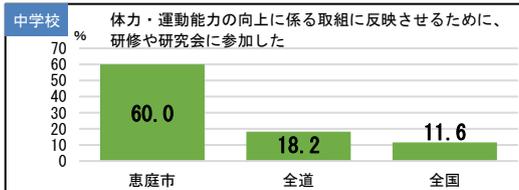
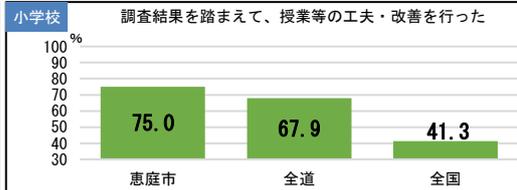
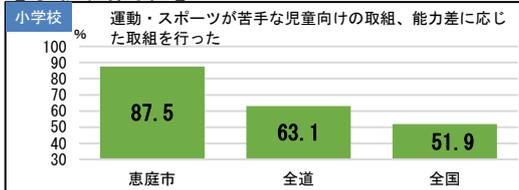
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組や能力差に応じた取組を行うとともに、調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、「体育の授業で、進んで学習に参加している」「自分に合った場やルールが用意されているので、できないことができるようになった」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、教師が自校の体力・運動能力の向上のために、校内外の研修や研究会に、積極的に参加するとともに、調査結果を踏まえて、授業等の工夫・改善を行ったことにより、「運動が好き」「保健体育の授業は生活を健康で明るいものにする」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【恵庭市の体力向上策】

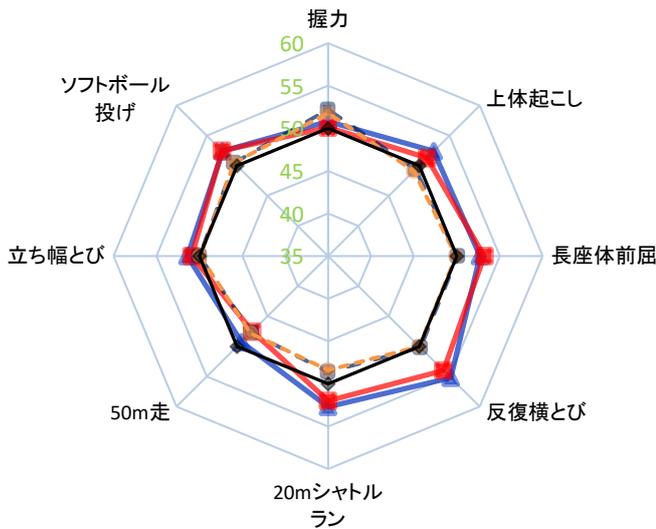
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の分析結果を踏まえた、各学校の体力向上プランの検証・改善
- ◎ 地域と連携を図った、運動機会の確保や、運動習慣の定着に向けた取組の推進

■ 北広島市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校9校・児童数474名、中学校7校・生徒数458名)

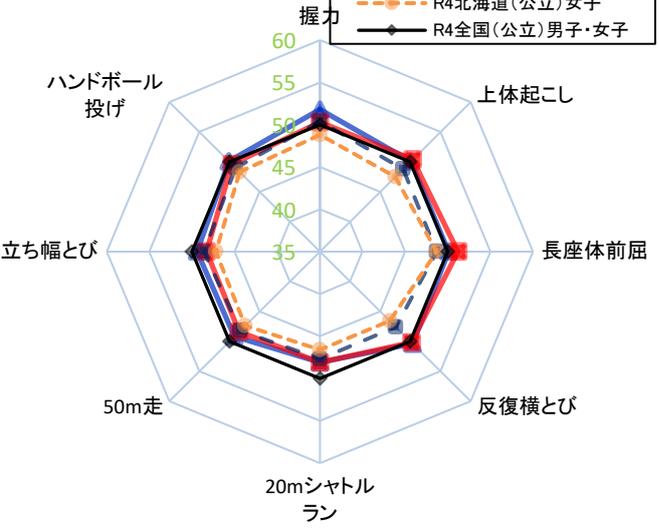
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

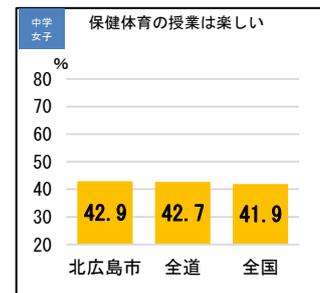
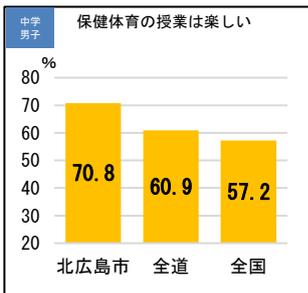
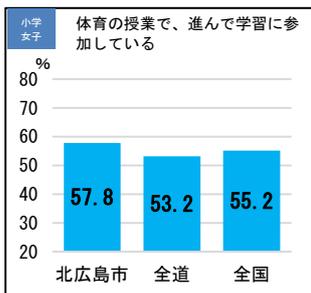
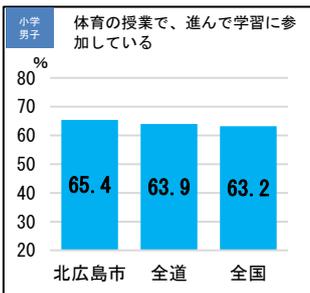
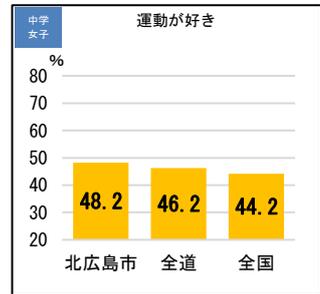
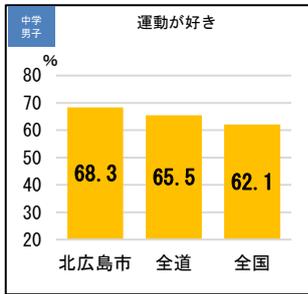
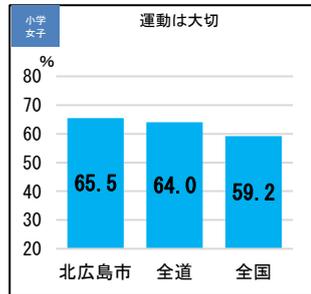
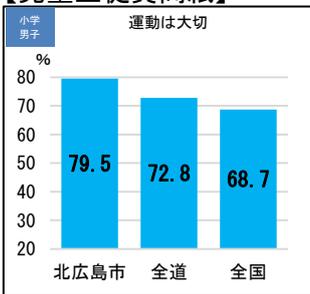
【小学校】



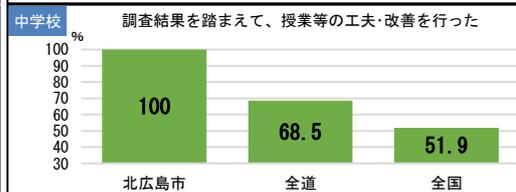
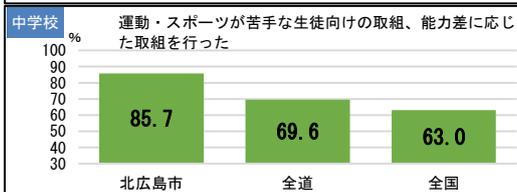
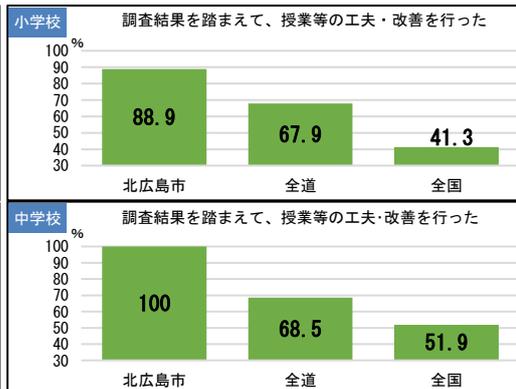
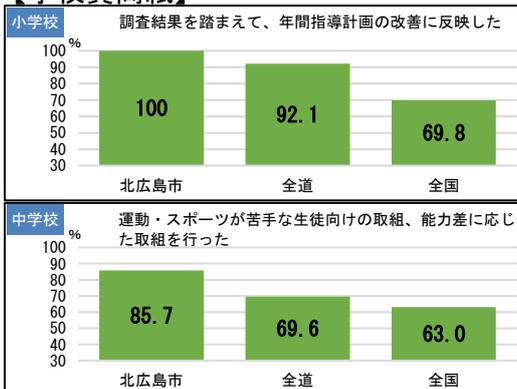
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映するとともに、授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに全8種目中7種目において全国平均を上回るとともに、「運動は大切」「体育の授業で、進んで学習に参加している」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組や能力差に応じた取組を行うとともに、調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、「運動が好き」「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【北広島市の体力向上策】

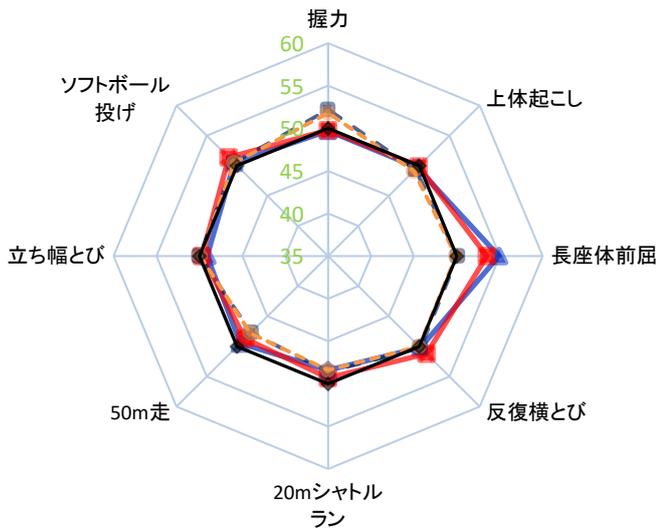
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上プランの作成
- ◎ 体育科・保健体育科の授業改善や日常における体力づくりの充実
- ◎ 小中一貫教育に基づく、小中学校が連携した体力向上の取組の推進

■ 石狩市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校10校・児童数466名、中学校7校・生徒数498名)

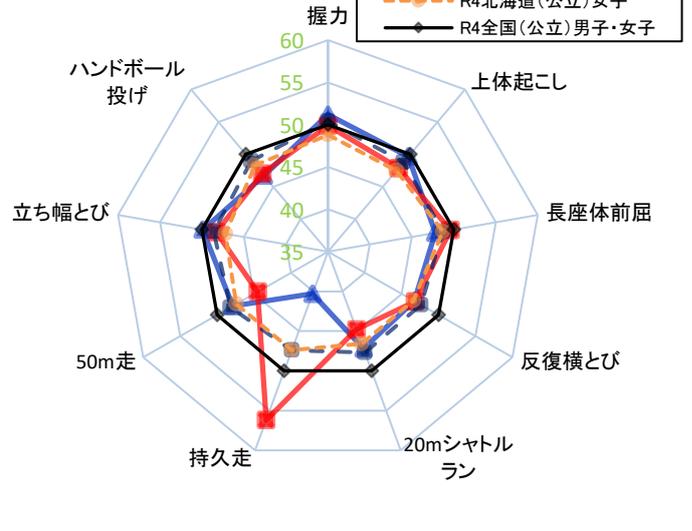
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

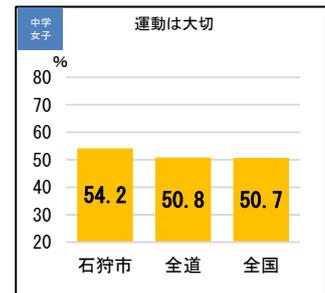
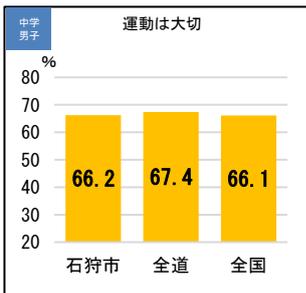
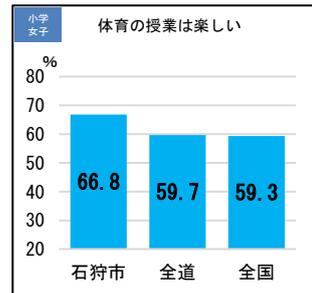
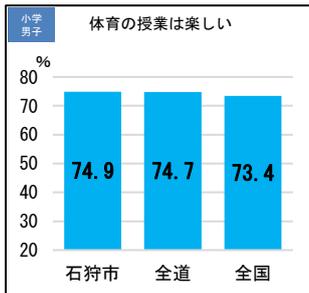
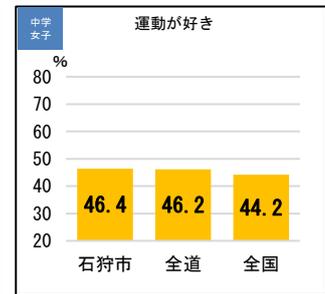
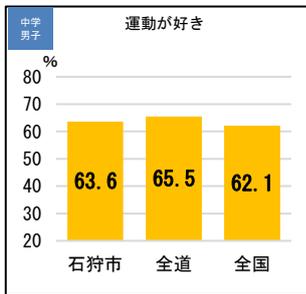
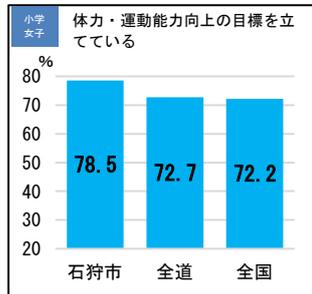
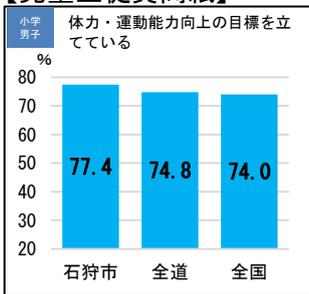
【小学校】



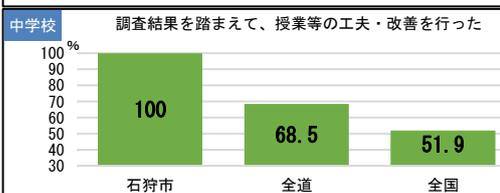
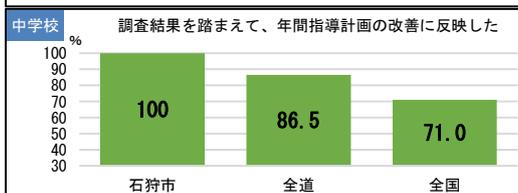
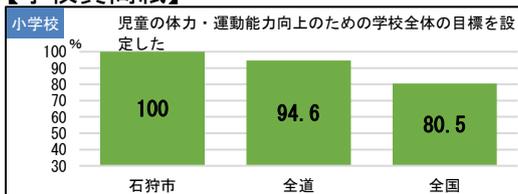
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定するとともに、調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映したことにより、「体力・運動能力向上の目標を立てている」「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
各学校において、調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映するとともに、授業等の工夫・改善を行ったことにより、「運動が好き」「運動は大切」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【石狩市の体力向上策】

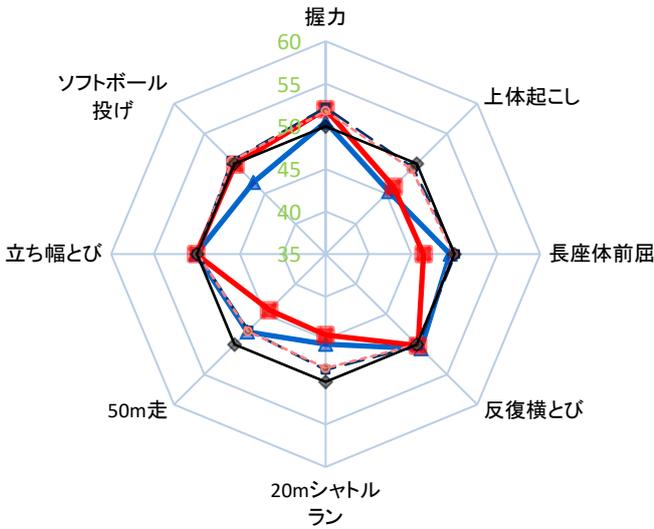
- ◎ 体力・運動能力向上に向けた各学校独自の「体力の1校1プラン」の推進
- ◎ 基本的な生活習慣の定着(いしかりふれあいDAY、生活リズムチェックシート等による家庭との連携)

■ 当別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数82名、中学校2校・生徒数100名)

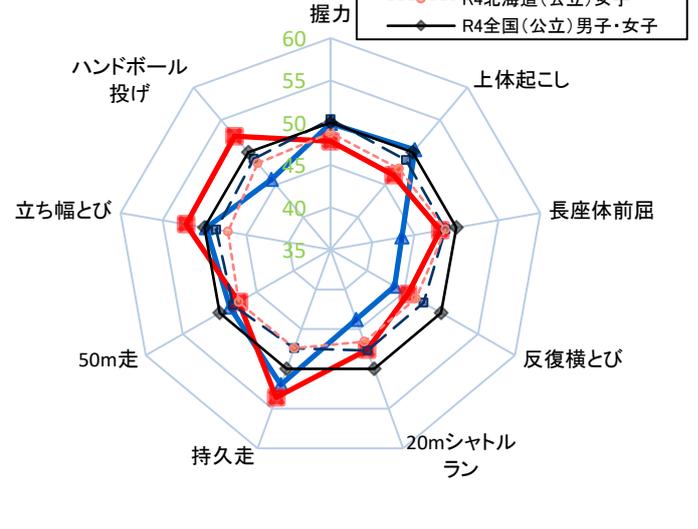
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

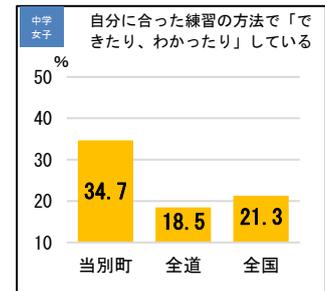
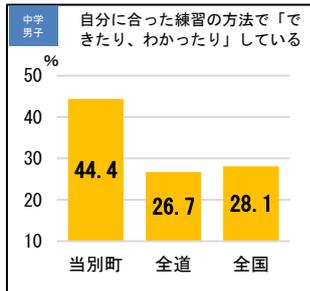
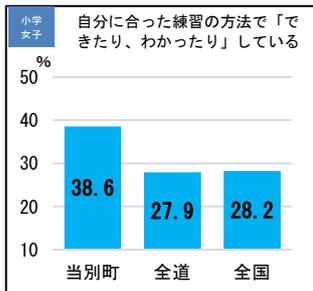
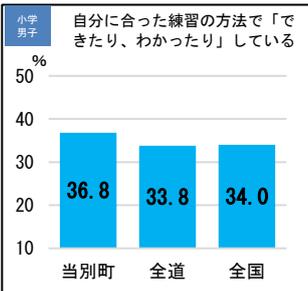
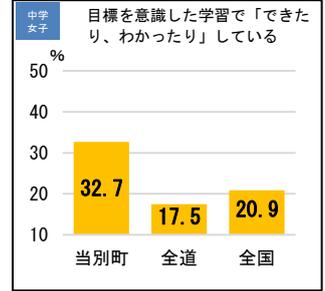
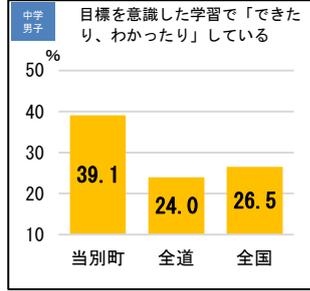
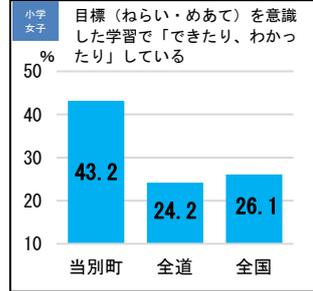
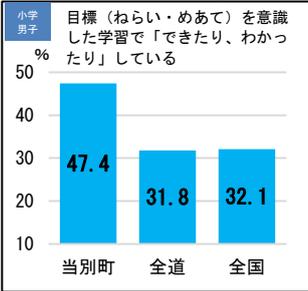
【小学校】



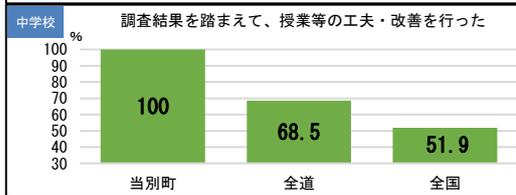
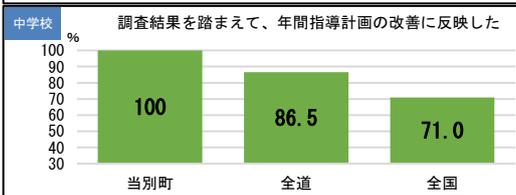
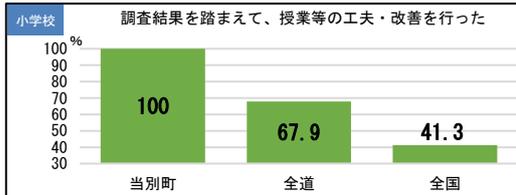
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映するとともに、授業等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で「目標を意識した学習でできたり、わかったりしている」「自分に合った練習の方法でできたり、わかったりしている」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
各学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映するとともに、授業等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業で「目標を意識した学習でできたり、わかったりしている」「自分に合った練習の方法でできたり、わかったりしている」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【当別町の体力向上策】

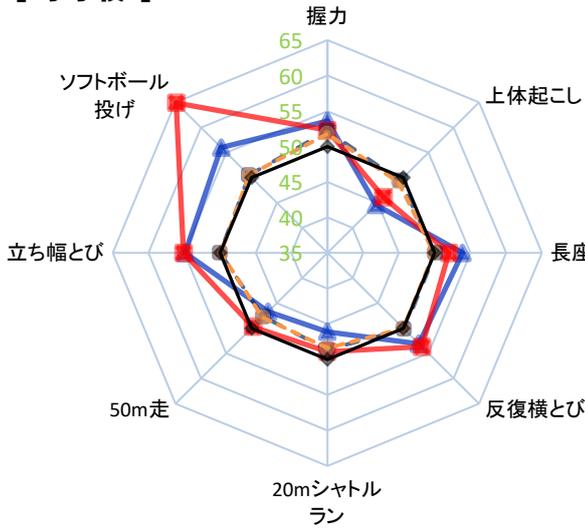
- ◎ 各学校の取組: 1校1実践の取組、どさん子元気アップチャレンジへの参加
- ◎ 地域の教育力の活用: ふれ・スポ・とうべつ(総合型地域スポーツクラブ)による実技指導の実施
- ◎ 町教委の支援: 体育専科教員などの人材確保、健康な体づくりのための食育指導の充実

■ 新篠津村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数19名、中学校1校・生徒数18名)

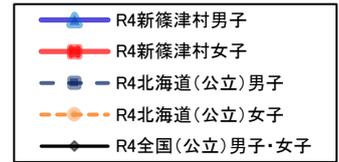
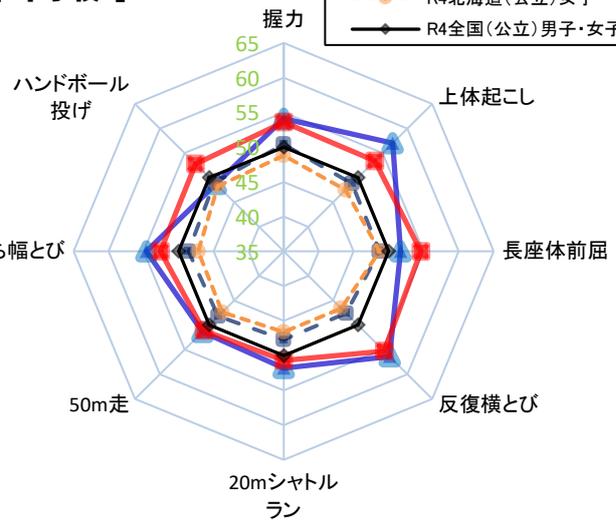
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

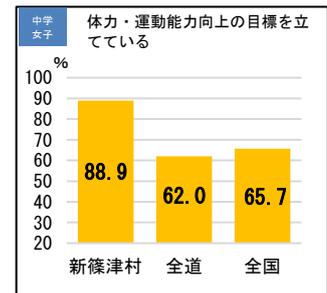
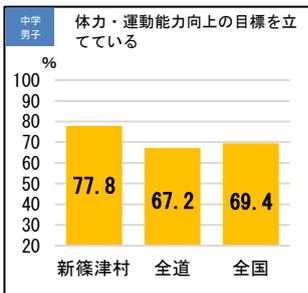
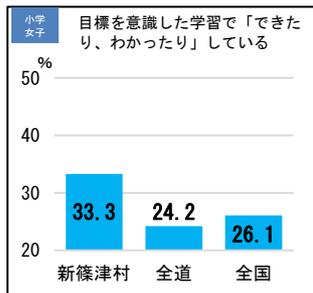
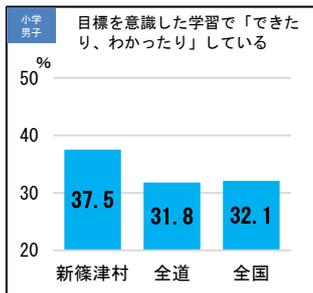
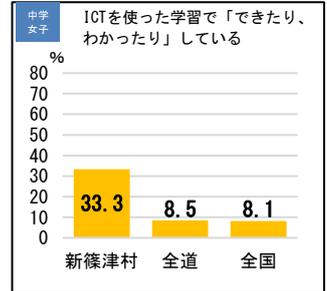
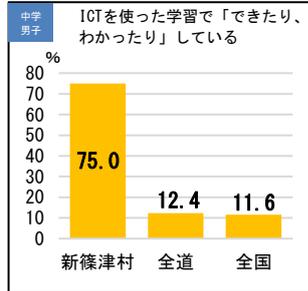
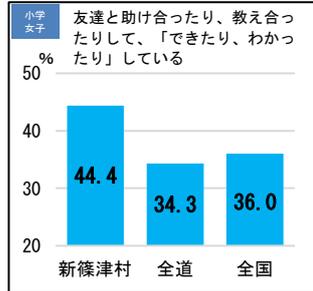
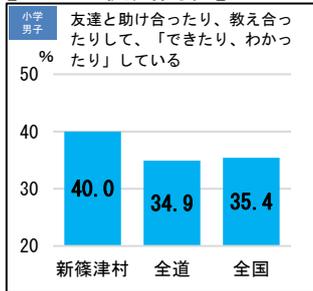
【小学校】



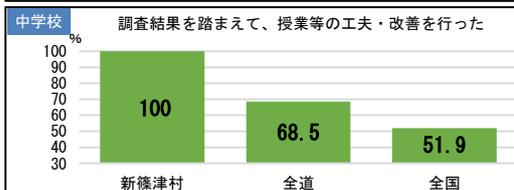
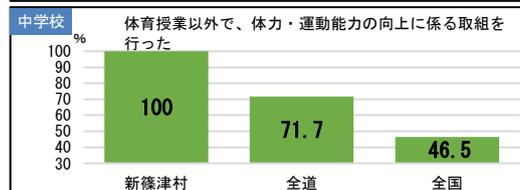
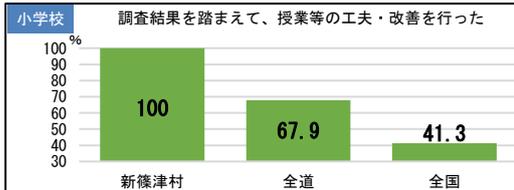
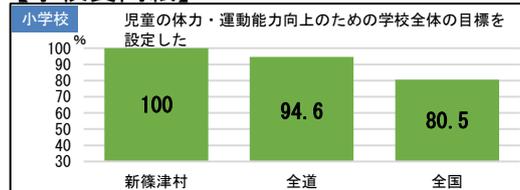
【中学校】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定するとともに、調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、「友達と助け合ったり、教え合ったりすることにより、『できたり、わかったり』している」「目標を意識した学習で『できたり、わかったり』している」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>  
体育授業以外で、体力・運動能力の向上に係る取組を行うとともに、調査結果を踏まえて授業の工夫・改善を行ったことにより、「ICTを使った学習で『できたり、わかったり』している」「体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

- ◎ 授業改善の推進及びICTを活用した学習活動の充実
- ◎ 小中一貫教育に基づく、小中学校が連携した体力向上の取組の推進